
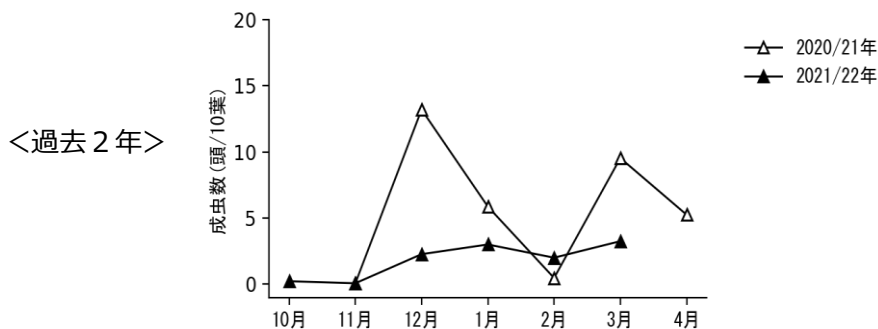
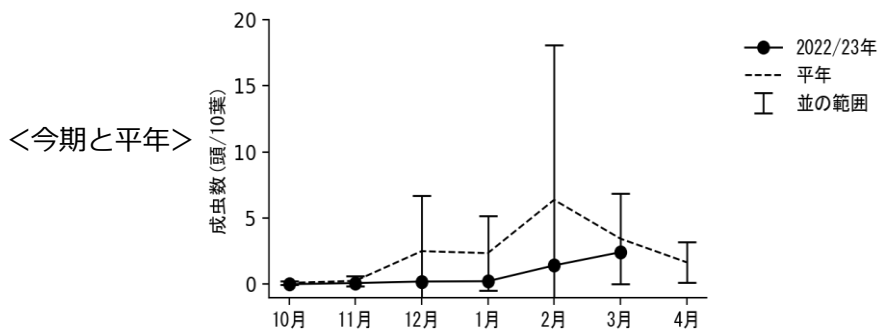


作物	さやいんげん(平張)		地域	沖縄群島
病害虫名	① ミナミキイロアザミウマ			
調査結果	3 月の発生量 (平年比)	並		
予報	3 月からの増減傾向	↓		
	4 月の発生量 (平年比)	並		
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↓)		

調査結果


成虫数の推移



・発生ほ場率100% (平年 : 69.0%)

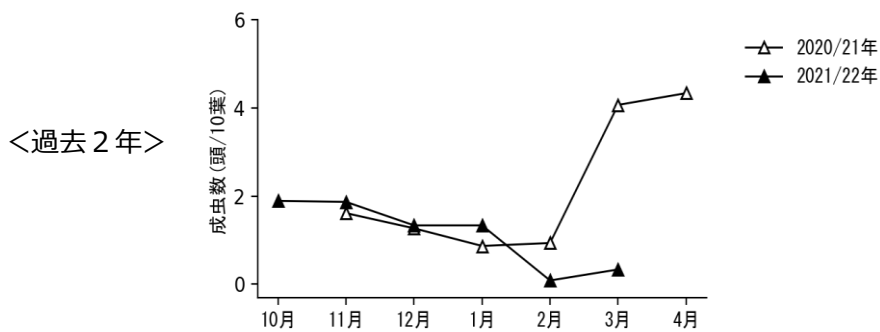
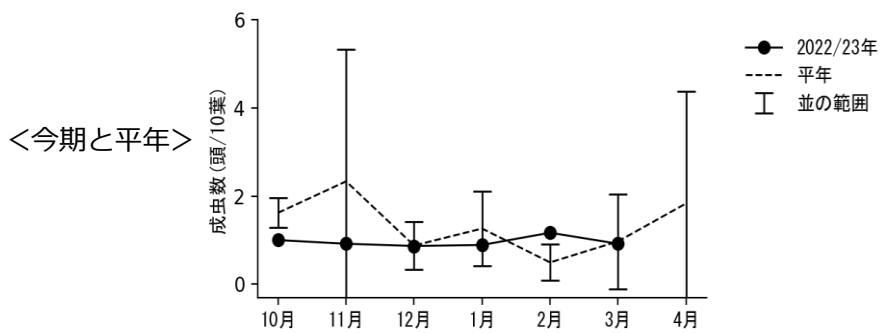
防除のポイント

- ・多くの雑草が発生源となりうるので、ほ場内外の雑草除去に努める。
- ・多発すると防除が困難になるので、発生初期の防除を徹底する。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

作物	さやいんげん(平張)		地域	沖縄群島
病害虫名	② タバココナジラミ			 <p>成虫</p>
調査結果	3 月の発生量 (平年比)	並		
予報	3 月からの増減傾向	↗		
	4 月の発生量 (平年比)	並		
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↗)		

調査結果

成虫数の推移




・発生ほ場率75.0% (平年 : 64.3%)

防除のポイント

- ・多くの雑草が発生源となりうるので、ほ場内外の雑草除去に努める。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避け、気門封鎖系等の薬剤も利用する。

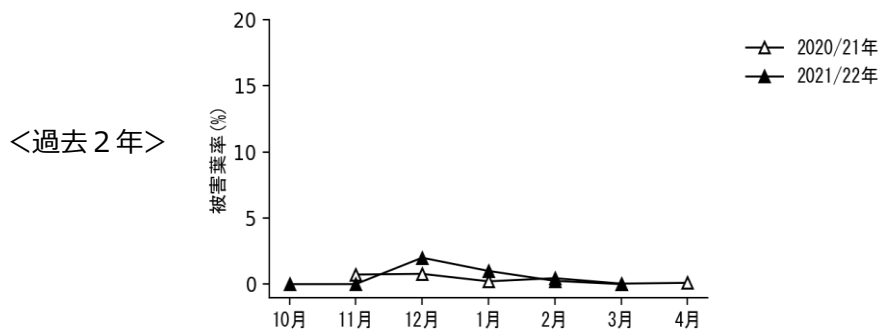
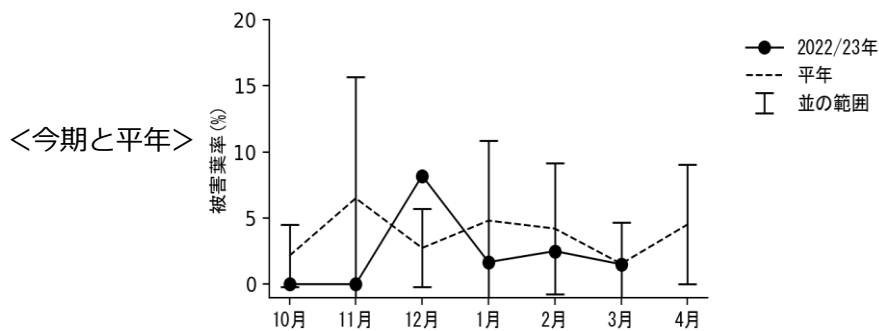


幼虫

作物	さやいんげん(平張)		地域	沖縄群島
病害虫名	③ ハモグリバエ類			
調査結果	3 月の発生量 (平年比)	並		
予報	3 月からの増減傾向	↗		
	4 月の発生量 (平年比)	並		
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↗)		

調査結果

被害葉率の推移




・発生ほ場率25.0% (平年 : 31.0%)

防除のポイント

- ・摘葉等による残さは成虫の発生源となるので、ビニール袋に入れるなどして、ほ場外に持ち出し処分する。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。
- ・野外に多数の在来天敵が存在するため、天敵に影響の少ない選択性殺虫剤を使用する。

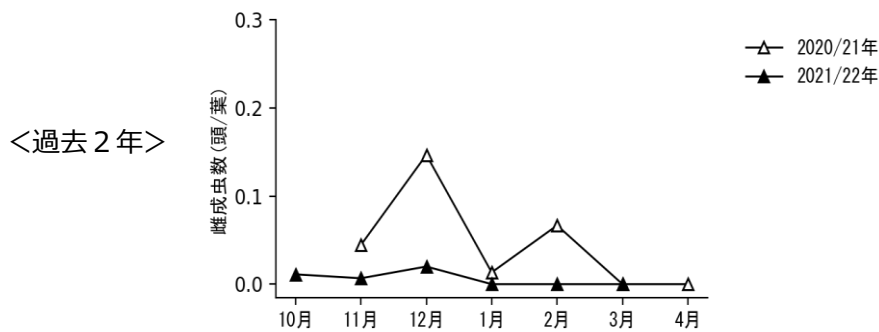
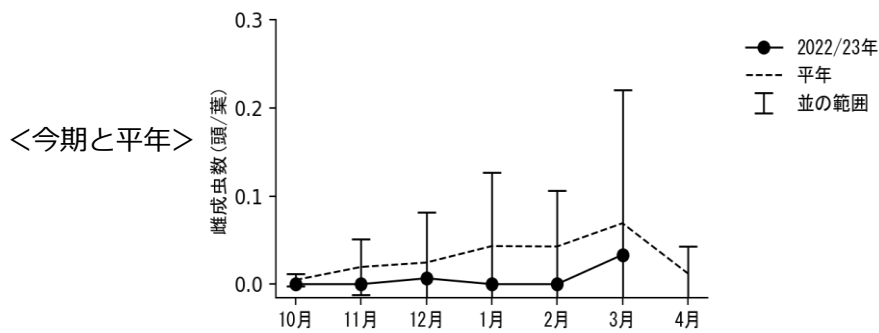


被害葉

作物	さやいんげん(平張)		地域	沖縄群島
病害虫名	④ ハダニ類			
調査結果	3 月の発生量 (平年比)	並		
予報	3 月からの増減傾向	↓		
	4 月の発生量 (平年比)	並		
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↓)		

調査結果

雌成虫数の推移



・発生ほ場率50.0% (平年：17.6%)

防除のポイント

- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。
- ・葉裏に多いことに留意しながら、丁寧に薬剤散布する。